

公益社団法人当道音楽会 職格選考について

準会員規程、職格選考規程、参考基準一覧表もご確認ください。

1. 選考課題曲（平成 27 年 4 月～）
調絃は済ませてあります。箏の調絃は全て壱越(D)（楽譜の使用可）
中授導、大授導の三絃、勾当級は箏・三絃共に 2 曲の中から 1 曲を選択して下さい。

職 格		曲 名		職 格		曲 名	
少授導	箏	※六段の調(本手)		少勾当	箏	楓の花	
	三絃	六段の調			三絃	春の曲	
中授導	箏	※八段の調 (本手)		中勾当	箏	明治松竹梅	
	三絃	ままの川 夕顔			三絃	秋の曲	
大授導	箏	※十段の調 (本手)(みだれ)		大勾当	箏	五段砧 (高音)(本雲井調子)	
	三絃	けしの花 松の寿			三絃	冬の曲	
						四段砧 (本調子)	
						吾妻獅子	

※ 演奏は高音で

2. 選考日時場所について
 - ① 4 月、8 月、10 月、2 月の第二日曜日。場所は、本部で開催。（本部での選考は 1 名でも実施）
 - ② 希望があれば、奇数月の第二日曜日に地方で開催。

本部以外での選考実施について（お早めに事務局へお問い合わせ下さい）

（原則 5 名以上の受験申込みがあれば、②にこだわらず要望の日時に行う事が出来ます。
5 名未満の場合 本部での選考へ申し込んで下さい。近傍の受験希望者と合わせての実施も可能です。）

3. 演奏方法について（職格選考規程をご確認下さい。）
授導級…箏、三絃の各課題曲を職格ごとに、受験者まとめて一緒に演奏する。
希望すれば本人と共に師匠も演奏可、師匠のみ見学も可
勾当級…本人のみ 1 名ずつ演奏（75 歳以上は師匠と一緒に演奏が可能）師匠のみ見学も可
各受験者の楽譜をお使い下さい。楽器は当道会指定のものを使います。

4. 申込みについて
希望する選考実施日の 1 ヶ月以上前 職格申請書を事務局より電話で取り寄せ下さい。

※ 職 格 申 請 書…受験者、師匠（申込者）、親師匠、支部長の押印が必要です。
（少授導は奥伝取得後受験可。免状取得年月も忘れず記入。）
希望する選考毎に毎回書類を作成して提出して下さい。（過去の申請書等の再利用は不可）
前回の職格取得より、授導級…半年後 勾当級…1 年後 に昇格選考を受けることが出来ます。

1 ヶ月前まで（期限厳守） 必要書類と選考費用（下記参考）を郵送（消印可）して下さい。

締 切 後 決定次第、選考当日の時間割等を各師匠（又は支部長）へ連絡いたします。

5. 選考費用
¥ 11,000.-（親師匠、支部長を通して職格申込書等を添えて本部へ納入）
6. 選考終了後の流れ
可否は選考同日に発表します。
合格した方は職格料等、規定の料金を、選考日後 1 ヶ月以内に本部に納めて下さい。
（料金については参考基準一覧表をご確認下さい。）
職格辞令等のお渡しは、納金確認後 3、4 週間ほどかかります。
7. 正会員（少授導）が箏、三絃 どちらかのみの中授導を受験する場合、合格後は箏中授導、もしくは三絃中授導の職格で、正会員の扱いです。
大授導については残っている職格を取得後に昇格できます。
8. 尚、免状、称号については従前通りです。（称号は正会員のみ申請可）

ご質問は、当道音楽会 事務局 06-6768-1913 までお問い合わせ下さい。